



商工会報

2004.2 VOL.16

みのわ

発行者 箕輪町商工会 発行責任者 会長 小林紀玄



新年明けましておめでとう
ございます。

今年も新年早々から長引く不況の中にも製造業を中心に景気回復がささやかれるようになりました。だが現実には利益を圧縮しての受注、価格破壊が治まらない中での販売経営など苦戦は続いています。

このような確固たる不況脱出が見えない中ではありますが、今年も地上デジタル放送による需要の喚起それに伴う設備投資の意欲等が増えてくるかもしれません。また最近ブランド志向が強くなってきたりしている事など勘案すると景気回復の循環が起こる助走の年になるのではないかと期待されています。

商工会もそんな中で後期を迎えた訳ですが、今年も勇気と英知を持って前進しようではありませんか。

今年一年がよい年でありますよう念願し、巻頭の言葉と致します。

誓いも新たに 商工会新年を語る会 夢と希望を大いに語り合う!

商工会の新年を語る会が、一月二十八日午後四時から、伊那プリンスホテルで開催されました。

この会には、商工会役員を中心に、町内関係機関の代表者六十余名が出席。国民生活金融公庫伊那支店の田村淳二支店長の講演も行われ、誓いも新たに一層の協力を確認し合った会となりました。

小林商工会長からは「国県の行財政改革が進み、商工会に対して補助金の削減が行われ、益々自己財源の確保が大事となる。行政との密接な連携をとりながら、商工会は地域の総合経済団体として役員一丸となってさらに努力していく決意である」と挨拶がありました。



来賓の平澤町長、清水眞議、柴議長から、それぞれの立場で祝辞を頂いたあと、恒例の新春講演会。本年は国民生活金融公庫伊那支店長の田村淳二氏をお招

きし「伊那谷におもう」と題する話を聴きました。

田村支店長は赴任してきた当身を振り返り、伊那谷の風土が出身の山形市と似ていたことに驚いたようです。路上で小学生が元気良く挨拶してくれたことにも感動。高遠藩と会津若松藩の交流から、今でもそばや方言等のなごりがあることにもふれられました。上伊那の製造業については、他地域に比べ従業員の多さが特徴。今後、企業への押しつけでなく、働く人の希望、生きがい重視し、若手が活躍できる場が必要と力説。観光面については、東北の四大祭りは八月下旬一斉に催されていること、地域の人たちが盛り上げてい



ます。

平素、商工会の運営事業活動に格別のご理解とご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

二〇〇四年新春を迎え、おめでとうござい

年頭所感

箕輪町商工会長 小林 紀

箕輪町は人口二万六一八八人、八七八九世帯を有し、工業製品出荷額も年々増加してピーク時には二〇〇〇億円を超えました。GDP（国内総生産）も今年の実質二%。しかしながらモーターゼーション

ン（日常生活での自動車の一般化）の進展や町内外での郊外型の大規模店舗の出店等と共に、中心市街地における各商店は後継者不足と経営意欲の低下などから衰退傾向にあり、再生が急務となっております。

商工会も県政改革の進展に伴い、県内十ブロックに分けてグループ化し、広域連携を推進する広域指導体制がいよいよスタートしました。

役員一丸となって各種の経営相談に応じ、地域に夢を、産業に活力を、厳しい経営環境のなか健全経営を目指し、地域総合経済団体として、社会の発展に寄与する理念のもと努力してまいる所存であります。

中心市街地再生に向けては、基本計画により、委員会（三十六人）を設置して、九月から毎月一回会議を開き五回を数えております。

今後とも一層のご協力をお願い申し上げます。さつといたします。



語る会について
支店長 田村淳二

をかねなくもできる事例を紹介。リンゴとかけあわせて誕生した見えてくれ悪い西洋ナシも売れず、「ラ・フランス」と命名した話、「砂丘メロン」の名では売れなかつたが、「売っても買



れば、人は見に来る」そして「今年甲申は甲申（きのえさる）、甲の字は田んぼの



懇親会も大いに盛り上がりました

平成15年度箕輪町商工会表彰式

[平成15年11月21日 箕輪町産業会館にて]

長年、商工会役員を務め商工会運営や町の産業振興に尽くされた特別功労者や会員事業所の優良従業員（永年勤続者と功績者）合わせて二十三人の皆さんが表彰されました。平澤町長をはじめ、多くの来賓よりお祝いの言葉を頂いた後、受彰者を代表して特別功労者の山口千秋さんが感謝と決意の言葉を述べられました。

受彰された皆さんが、これからも町内の各企業で益々活躍されることを期待します。表彰を受けたのは次の皆さん。（順不同・敬称略）

★商工会特別功労者（1名）
山口千秋
（みのわ花園）

★優良従業員（永年勤続者）



商工会特別功労者表彰を受ける山口千秋さん

- *三十年表彰者（2名）
大槻善茂（サカエ鉄工所）
渡辺正三（丸計渡辺木材）
- *二十年表彰者（4名）
大槻敏子（沢製麺）
唐沢十三（コマツ）
佐々木利二（コマツ）
伊東敏行（カネカ）
- *十年表彰者（15名）
原 巖（ニチノウ園芸）
木下高志（沢製麺）
岡部真悟（コマツ）
根橋修司（シンセイ）
清水将英（伊那プリンスホテル）
唐澤すみ江（伊那プリンスホテル）
下平勝男（伊那プリンスホテル）
片桐志ず子（中島光学）
藤沢初次郎（キョウデン）
藤森 讓（キョウデン）
浦野智久（キョウデン）

TMO設立を目指して 箕輪町TMO構想策定協議会が発足



本年度、商工会商業部が中核となって、「箕輪町TMO構想策定協議会」が発足しました。松島・木下地区の国道沿い既存商店を中心に、商業の活性化を支援するまちづくり事業構想を策定することを目指して、関係諸団体の代表者三十六人で構成し、本年三月までに構想をまとめる計画です。町が平成十二年度にまとめた「箕輪町中心市街地活性化基本計画」の実現への前段となる取り組みです。町の認定を得た時点で、中心市街地活性化事業

関係諸団体の代表者三十六人で構成し、本年三月までに構想をまとめる計画です。町が平成十二年度にまとめた「箕輪町中心市街地活性化基本計画」の実現への前段となる取り組みです。町の認定を得た時点で、中心市街地活性化事業

の推進を担う組織（TMO）として成立し、国の補助対象機関となります。箕輪町の中心市街地を名実共に町の中心部とするためには、町民の皆さんの協力が不可欠です。特に中心市街地の商業者の皆さんには、消費者ニーズに対応した経営の主体的な取り組みに一層励んでいただき、中心市街地が住み良く活気ある楽しい街になるよう各種施策へのご理解とご協力をお願いします。



福田孝満（キョウデン）
岡 裕（キョウデン）
橋爪 健（キョウデン）
中塚美紀江（キョウデン）
★優良従業員（功績者）（1名）
渡辺正三（丸計渡辺木材）



本年度、商工会商業部が中核となって、「箕輪町TMO構想策定協議会」が発足しました。松島・木下地区の国道沿い既存商店を中心に、商業の活性化を支援するまちづくり事業構想を策定することを目指して、関係諸団体の代表者三十六人で構成し、本年三月までに構想をまとめる計画です。町が平成十二年度にまとめた「箕輪町中心市街地活性化基本計画」の実現への前段となる取り組みです。町の認定を得た時点で、中心市街地活性化事業

第十四回の親睦ゴルフコンペが十一月四日、信州伊那国際ゴルフクラブで開催され、四十一名が出場し、十八ホールストロー、クラブ、新ペリア方式で競技が行われました。表彰：懇親会では小林会

長が「天候に恵まれ親睦も大いに深まった」とあいさつ。平澤町長は「心のきずなを深め経済の難局を乗り切る機会に」と祝辞を述べ、楽しいアトラクションも行われるなど大いに盛り上がりました。上位入賞者は次のとおり

優勝 唐澤哲朗（有）ワスポ
準優勝 小林紀玄（株）マツシマ
第三位 今井正則（有）矢ヶ崎建設
B G賞 松本泰昌（株）サンワーク

会員親睦ゴルフコンペ

商業部

当たりましたか？初夢賞!! 今年もクリスマス・年末年始大売出し実施

今年も、クリスマス・年末年始大売出しが十二月十五日から一月四日にかけて実施されました。千円お買い上げ毎に初夢チャンスカード一枚を進呈。昨年と同じ宝くじ方式を採用。抽選会は一月五日に町消費者の会の笠原あつ子会長と林とく江副会長の立会いのもと開かれました。



賞品には「箕輪町商工会共通商品券」をつくり、券面額は五百円券としました。初夢賞は商品券三万円分（二十八本）、一等多も商品券一万円分（七十本）ほか総額二百九十四万円分を用意しました。「新年早々、縁起がいいノ」と喜んで引き換えに来る消費者の皆さんからの評判は上々でありましたが、外れた方からは「買い物しても券をくれなかったノ」との苦情も多く寄せられています。

地元の皆さんに支持され、愛される商店にしていきたい。

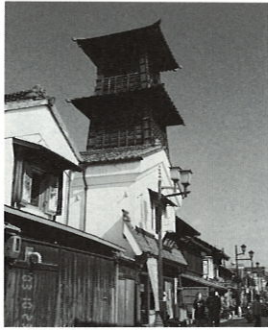
十月二十三日、商業部員十四名で埼玉県川越市の菓子屋横丁と一番街の町並みを視察してきました。かつて「小江戸」と呼ばれた

先進地視察研修 ～部員研修～

なぜ、人が集まるのか？
何が、人を集めさせるのか？

研修テーマ

集客力



川越のシンボル「時の鐘」

川越のシンボル「時の鐘」



昔懐かしい菓子屋横丁
お菓子が軒先に
あふれる菓子屋横丁
まいる
行つて
がしに
トをさ
のピン
け作り
る仕掛

城下町、川越。建ち並ぶ蔵造りの商家、風情ある駄菓子屋の通り、懐かしい風景に再会してきました。

「おばあちゃんのお宿」と呼ばれる菓鴨地蔵通り商店街。昭和三十三年の街並みを再現し、日本のラーメン文化の発信基地「新横浜ラーメン博物館」やカレーの文化すべてを展示している「横浜カレーミュージアム」も視察し、人を集める仕掛け作りのヒントをさがしに行きました。即刻の成果は難しいところですが、知っているだけで先決かと思ふところ。箕輪ニュービジネス研究会は毎年新製品を出展しております。今回はでんたつ君と名付けた、タクシー



昭和33年ヘタイムスリップ（ラーメン博物館）

工業部

全国中小企業テクノフェア出展 ―社逸品運動好評―

例年開催されております中小企業テクノフェアが、今回も二〇〇三年十月二十九日より三十一日までの三日間開催されました。当町商工会工業部会は前年より一コマ多い四コマのスペースをとって二企業（㈱伊藤製作所・㈱ミカドテクノス）と二団体（箕輪ニュービジネス研究会・箕輪町ものづくり交流プラザ）と、今回は一社逸品運動と称して工業部会員に声をかけ、約三十社より特徴ある自社製品、加工品をケースに納めていただき陳列展示を試みました。大きな会場の中、当町の割り当てられた位置はあまり恵まれなかつた感はありませんが、通路を歩く多くの人が足を止めてケースを覗き込んで下さり、会場案内やパンフレットを持って行かれました。即刻の成果は難しいところですが、知っているだけで先決かと思ふところ。箕輪ニュービジネス研究会は毎年新製品を出展しております。今回はでんたつ君と名付けた、タクシー

など車に乗った時に言葉に出さなくても、右折・左折・ストップ・ゆっくり・早くを伝えることが出来る装置が出来ました。

言語に障害がある方などに有効かと考えられます。

箕輪町ものづくり交流プラザは今回初出展でした。三十日には町よりバスを仕立てていただき日帰り視察も行い多くの方に参加していただきました。



9万人の来場者があったテクノフェア

主催者側発表によりますと来場者は九万人を超え前年比七%増とのことでした。

ただこのフェアも年を重ねるにつれ実質の商談が少ない、



好評だった一社逸品事業

広範囲すぎて視点が絞れないなど問題も指摘されるようになりました。今後工業部会としましては、このテクノフェアや浜松ものづくり技術展など多くの展示会やフェアの中でより有効な催し物への参加、出展、その取り組み方など検討課題と考えております。

今回試みしました一社逸品運動として陳列しました製成品ケースは商業部会と連携を取りまして産業会館玄関、ロビーのショーケースを整理し展示しました。来場の皆様に我が町の企業や商店、その製品、商品を見て知っていただけ、町の活性化に少しでも役立てばと期待しております。

箕輪町のづくり 交流プラザの活動

交流プラザの活動も二年目に入りその間の活動状況の概略を報告いたします。



各部会では毎月一回以上の会合と二ヶ月に一度の定例会を基に活動

しており、定例会では進捗状況の報告で全員が活動内容を把握し、会員が共通の認識と意見を出し合い以後の活動に活かせる様に行っています。

昨年下諏訪町の協SIV下諏訪の異業種団体と意見交換を実施し会の参考と致しました。新製品部会では二、三のアイデアを現在煮詰めており、受注促進部会では会員企業の視察を行って意見交換を実施し、今後は自社の強み弱みをまとめ改善すべき点、強みは更に向上させる方向に持つていく事が重要と考えられます。昨年のテクノフェアには企業の参加に当会員からも御協力いただきました。

建設業部

美和ダム バイパストンネル を見学して

小 河 節 郎

昭和三十四年に竣工した美和ダムは、現在約一、三〇〇万㎡の土砂が堆積しその機能が麻痺している。そこで美和ダムの上流に二つの堰を設け、上側の貯砂ダムでは粗い土砂を、下側の分派堰では細かい砂を堆積させ、洪水時には濁った水を分派堰よりバイパストンネルを通し美和ダムの下流に流す事により、本来の機能を回復させるのがこの工事だそうです。

国土交通省で簡単な説明を聞いた後、専用バスに乗り下

町長講話の美

小 島 鉄 三

十一月十七日、平澤町長を講師に「町の建設振興策について」と題して講話をお聴きしました。出席した三十五名を前に対話形式で始まった講話は、町の工事や受注希望型入札への試行など現状説明をした後、建設業者がそれぞれに特色を広げる必要性、グルー

視察研修旅行

三 澤 邦 治

十一月三十日〜十二月一日の東京方面の研修旅行には二十五名の多数が参加しました。視察先の「トステムショールーム東京」では沢山の商品の有る中で初めて見る物も有りましたが、価格の高さに驚きました。

「江戸東京博物館」は建築物の大きな事、展示品が多く一時間三十分位では全館見学するのは大変だと思えました。二日目、雨の中浅草周辺を散策し、「船の科学館」では北朝鮮の工作船と宗谷も見学し、



の仮設道路や何千億円の大事業だとの話を聞き、美和ダムを後にした。

プ化の可能性などについて知恵と行動力で対処してほしい



とし、また町へも様々な提案をして頂きたいというものでした。



有意義な研修旅行を終え帰路につきま

質問では工事量の減少から、すぐにでも出来る事への対応を望む声もあがるなど、厳しい業況を伺わせていました。

青年部活動

ふれあい広場に 参加協力

八月三十一日に町社会福祉協議会主催により町内各種団体が参加して例年行われていた「第十四回ふれあい広場」が開催されました。この企画に青年部も参加協力して会場を盛り上げました。会場では女性部と一緒に食べ物コーナーを設け、五平餅、おにぎり、ドーナツ、フランクフルト、ジュースの販売をしました。あいにくの天気でしたが会場へは沢山の人に来ていただきドーナツは売切れる程の盛況でした。

リクロ君 パート2

平成十五年度まちづくり推進事業（若手後継者等育成事業）この長いややこしい名前が上伊那九商工会の青年部が現在共同でリクロ君パート2を作っている事業名です。リクロ君（ご存知でない方

に説明しますと、リクロ君とは、昨年度箕輪町商工会青年部が中心となって作り上げた空き缶回収機であります。機械の発案、企画、設計、部品製作、組み立てとその多くを部員が自ら手掛けた力作です。は昨年度完成をみましたが、実際に使ってみると数々の問題点、改良点が出てきました。そこで今回はその問題点改良点を解決すべくパート2の研究製作に取り組みこととなり、一月までに六回の研究会を開催しました。



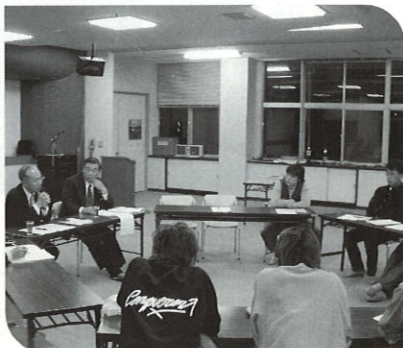
パート2の大きな改良点のひとつに、ただ空き缶を潰すだけでなくそこにデボジット機能を持たせる事でした。最終的にはデイトカードという書き込み可能な磁気カードに缶を潰した分ポイントが

貯まるように新たなソフトを組み込むことになりました。その他、ハード面での幾つかの改良点を含め現在設計に取り掛かっています。

リクロ君パート2は、箕輪町商工会青年部員はもとより上伊那九商工会青年部のより多くの技術、能力を駆使しての製作となり昨年度のものよりさらに進化した内容になると思います。

町長との 懇談会

十一月十九日に平澤箕輪町長と青年部員の懇談会を開催しました。二回目となる今回の懇談会では前回の反省（一方的に町行政の要望、不平不満を伝えるだけの懇談会になっ



た感があった）を踏まえ、予めテーマを決めてその事について互いに意見を出し合うディスカッションの様な形式で行いました。

テーマ①町内における不法投棄について。現状監視員を六名と、各区の衛生部会を中心に監視しているが四月から十月までに十三件の不法投棄が確認されている。各個人のモラルに頼る以外方法がないのが実情であるとの事。部員からは、投棄されそうな場所の美化、ごみ受入れ体制の再検討などゴミを捨てさせない環境づくりを考えたら・・・など意見が出された。テーマ②町長談話室の利用状況と話し合われた内容について。四月から十月までに八十人が利用。要望、苦情が大半を占めている。部員からは内容をもっと公表することによってもっと利用が増え、親しみやすくなるのではないかと。③今秋実施された役場の組織替えの内容と意義について。④住民投票の結果について。改革を進めるための組織替え。自立の道を選択した事。など今後の箕輪町について考えるよい機会になりました。

研修旅行

二月一日、二日と大阪方面へ研修旅行を実施しました。今回は、日本、世界の産業を見えない部分で支えているとも言われている東大阪市の中企業を見に行ってきました。また、民間の力だけで人工衛星打ち上げようと活き盛んな現状も今後の青年部活動に相通じる有意義な研修旅行となりました。



大阪名物じゃんじゃん横丁を歩く



山岡金属「夢工房」にて

女性部活動

議会傍聴と ゆとり荘訪問

宮嶋 いずみ

女性部活動の一つとして議会傍聴とゆとり荘訪問を、九月十七日に行い参加しました。私にとって、どれも初めての事でした。

十五人位の参加で午前に議会傍聴を終え、午後ゆとり荘を見学させてもらい質問させてもらい、今後介護に関わるであろう私達にとって勉強になりました。その後要望に答え、寄付したタオルで入浴用の布作り、可愛い綿生地で手遊び用のお手玉作り。



「昨年は椅子カバー作りをありがとうございました。又今回は「日頃できない事をしてもらえて大助かり」と喜んで、私も大変うれしく思えた一日でした。

部員研修

清水 由美子

今回の部員研修の大きな視察目的は山梨県にある山梨四肢更生会富士温泉病院の視察でした。ここは脳梗塞などの後遺症のリハビリが有名で長野県からも多くの方が訪れているようです。

病院に着くと事務長さんが出迎えて下さり病院の説明、施設を案内していただきました。運動療法、作業療法、温泉療法、言語療法、とても充実した設備でした。案内の途中事務長さんの話の中で病気に

フラワーアレンジメント講習

関 一枝

十二月十七日に箕輪町産業会館において、「店舗、事務所を彩る花」のアレンジメント講習を開きました。

クリスマスに合うお花、お正月にも合うお花と、ちよつとよくばつて、講師の方にお花を揃えていただきました。それに答える様に、参加された方から、「まだ元気に咲いているよ」と嬉しいお声。五十六名という大勢の参加



なつてしまふと本人自身も辛いのが家族にとつても大変な苦勞になつてしまふと。普段からの予防が大切だと言つておられました。我慢しないでおかしいと思つたら早めに診て頂くことが一番だそうです。改めて健康の大切さを教えられた一日でした。



参加者みなさんは目をキラキラさせ、楽しく和気あひあいと生けられていました。みのわ花の講師、スタッフの方々がありがとうございました。ございました。

エコロジー講習会

関 一枝

年間計画にあります、エコロジー講習という事で、クリーンセンターを視察しました。わかっている様なわかつていない様なゴミ問題、今ここで改めて認識しようと言うことで、八乙女、辰野の二カ所のクリーンセンターを見学してきました。



ゆる物が集められ、膨大な経費がかかられ、分別、処理されていることが解りました。センターの内部はまるで宇宙センターの様なつくりで、見学した参加者みなさんが驚きの声をあげていました。

この様な施設の見学を、二度、三度されている方もいらつしゃいました。見る度に、改めて、一人一人の心掛けの大切さを学びます。」とおっしゃっていました。



生活委員会では、昨年暮れ会員の中に本場韓国キムチ漬けに精通している方がおりましたので、キムチの料理講習会を開きました。〈寒い冬をキムチパワーで乗り切ろう〉と銘打ち大勢の参加のもと実習が出来ました。

料理講習会

小林 ふさ子

実習内容は白菜のキムチ漬けと大根のカクテキキムチ漬けやビビンバの簡単な作り方なども教わり、早速皆で調理し試食も行いました。何れのメニューも辛さが売り物ですが、今回はお好みに調合し美味しく頂きました。白菜のキムチ漬けは沢山作り家に持ち帰つて家族にも味わっていただきました。講師の方には材料の調達から下準備までして頂き大変感謝しております。

ご利用ください **無担保・無保証人**

商工会員のための **マル経資金**

融資の条件

- 融資限度：550万円＋450万円（別枠）
（但し、別枠450万円に対しては制約があります）
- 融資期間：設備資金は7年以内、運転資金は5年以内
（但し、設備・運転資金ともに6ヶ月以内の据置き可）
- 利率：年1.4%固定金利（平成15年12月10日現在）
（金利情勢により変動する場合があります）
- 資金の用途：設備資金・運転資金
（但し、環境衛生関係の業種の方は運転資金に限られます）
- 担保・保証人：必要ありません
（信用保証協会の保証も不要です）

融資対象

- 1 貸付地区内で1年以上事業を営んでおり、所得の申告をしているもの。
- 2 従業員が5人以下の商業・サービス業、20人以下の製造業・その他



- 3 原則として6ヶ月以前から商工会の経営指導を受けており、経理内容が明らかであること。

- 4 納付すべき税金をすべて完納していること。
（法人税、事業税、県市民税、所得税）

運転資金

- ◇仕入資金
- ◇買掛金、手形の決済
- ◇給料、ボーナスの支払い
- ◇諸経費の支払い

設備資金

- ◇工場、店舗の改築
- ◇車輛の購入
- ◇機械設備の購入
- ◇事業用地の購入



※環境衛生業種の方（飲食、喫茶、理容室、食肉、クリーニング店等）は運転資金に限ります。
※製造業、その他で従業員が6人以上20人以下、商業、サービス業で9人以上5人以下の企業は、原則として長期借入金残高が4,000万円以内であること。

「商工貯蓄共済」は、こんなに役立つ。

一つの掛金で
3つの備え

毎月わずかな掛金で大きな安心



この制度は
資金の蓄積

融資のあっせん

生命事故の保障

の3つの特色を組合せた
商工会員のための
共済制度です。

商工貯蓄共済は、「貯蓄」「融資」「保障（集団定期保険）」の3つの機能を組み合わせた、商工会会員及びそのご家族、従業員のみなさまのための、商工会独自の共済制度です。掛金の一部を保険料にまわし、保険契約が結ばれることにより、万一の場合を保障されるとともに、掛金のほとんどは貯蓄積立金として金融機関に預けられ、利息がついて皆様のお手元に戻る仕組みとなっております。

また、資金が必要な際には、融資のあっせんを受けることもできます。

ココがポイント!

☆貯蓄

掛金は1口月2,000円で、その大部分が貯蓄積立金となるので、知らず知らずのうちに資金の積立てをすることができます。自己資金を充実させるのにピッタリです。

☆融資

商工会の所定の手続きにより、低利な融資のあっせんを受けることができます。

☆保障

掛金の一部が割安な保険料に充てられますので、万一の場合、保険金をお受け取りになることができます。



編集後記

新年になると今年こそは景気が回復し良い年になりますようにと願うわけですが、まだ幾久しく、かなっておりません。

しかし今年は、鳥インフルスや狂牛病、テロによる政情不安など悪い要素も有りますが、ここに来て製造業を中心に活気が出て来たように見受けられます。設備投資も目立つようになりました。

ここらを中心に土木、建設、資材また一般消費効果へと波及することを願いたいと思います。いずれにしても今年は良い意味での分岐点の年になると思います。

どんな年も起伏はあります。皆で力を合わせ陽転思考で行こうではありませんか。

今回も会報十六号を発刊することが出来ました。御協力に感謝申し上げます。（K）

会報編集委員

委員長 小林 一雄
副委員長 佐々木 喬
委員 赤羽 さよ子
委員 山岸 広治
委員 大槻 洋三
事務局 保一 男子